

合志市



荒木 義行 市長

本市は、平成18年2月に2町(合志町・西合志町)が合併し誕生しました。熊本市の北東部に隣接しており、住環境・自然・農業・企業立地がバランスよく、通勤通学に便利なまちとして人口増加を続けている元気なまちです。

本市の将来都市像「元気・活力・創造のまち」を実現するため、市民及び市行財政の健康に向けた「健幸都市こうし」を掲げ、様々な取り組みを行っています。本市の取り組みへのお力添えをいただければ幸いです。

- 寄付御礼**
- ・贈呈式開催(首長出席、寄付額10万円以上)
 - ・感謝状贈呈(寄付額10万円以上)
 - ・地公体広報誌掲載
 - ・HP掲載
 - ・視察受入
 - ・功労者表彰推薦
 - ・紺綬褒章推薦
 - ・その他(SNSでの情報発信)



人口	面積	産業構造
総人口……61,772人 男……29,702人 女……32,070人 世帯数…22,283世帯	総面積……53.19km ² 農用地…21.10km ² (39.7%) 森林…6.28km ² (11.8%) 宅地…11.72km ² (22.0%)	第1次産業……4,284(1.4%) 第2次産業 184,820(62.2%) 第3次産業 107,987(36.3%) <small>生産総額:百万円</small>
人口構成比	教育機関	高等教育機関
15歳未満……18.7% 15~64歳……57.0% 65歳以上……24.3%	小学校……8校 中学校……4校 高等学校・高専……1校 大学・専門学校他…1校	熊本県立農業大学校 農学部(農産園芸学科/野菜学科/畜産学科) 熊本高等専門学校[熊本キャンパス] (情報通信工/電子工学/制御情報システム工学/人間情報システム工学/機械知能システム工学/建築社会デザイン工学/生物化学システム工学/専攻科/リベラルアーツ系)

交通アクセス

- 合志市役所まで
- 九州自動車道 熊本ICから……7km
- 阿蘇くまもと空港から……14km
- サクラマチクマモトから……15.4km

※データは令和4年7月発行、熊本県市町村要覧をもとに作成しております。

合志市まち・ひと・しごと創生推進計画

活力あるまちづくりに向けて



- 1 基本目標 稼げる地域産業をつくる**
市民の健康増進を目的とした新ヘルスケアビジネスを推進し、地域産業の活性化、また新たな地域発ヘルスケア産業の創出を目指す。
- 2 基本目標 合志市への新しいひとの流れをつくる**
官民連携による移住者の定住促進や関係人口の創出・増加につながる取り組みを推進する。
- 3 基本目標 市民の結婚・出産・子育ての希望をかなえる**
女性の人生「就職～結婚～出産～子育て～キャリアUP～職場復帰・再就職～アクティブシニア」を総合的に支援する。
- 4 基本目標 暮らしに満足し、住み続けたい地域をつくる**
官民の既存ストックを有効に活用しながら拠点性の向上と機能の分担を図り住み続けたいと思える地域の創造を目指す。

合志市

新しい民間企業の技術・ノウハウを積極的に活用したい政策課題・取り組み

カテゴリ 1
産業振興・
企業誘致

1 課題 キッチンカーを活用して地域を盛り上げたい

市内飲食店等の経営状況が厳しい状況にあるなか、アフターコロナ、ウィズコロナへの業態転換の一助としてキッチンカーを活用した地域活性化事業を実施しています。



キッチンカーを活用した事業実施イメージ

企業様へ
市民の利便性向上や高齢者をはじめとした健康支援、創業者に対するチャレンジの機会や新産業創出等、持続可能な地域経済の発展を目指しています。

カテゴリ 8
雇用維持・
創出

2 課題 市民クリエイターを育成し地域の魅力を発信したい

「合志市クリエイター塾」は、地域の魅力発信を行う「市民クリエイター」の輩出を目的に、プロの講師陣から「思いを伝える」ことを学んでいます。多くの卒業生のなかからは、起業・創業を開始するケースも現れています。



プロの講師陣によるライティングの実践演習

企業様へ
今後も質の高い教育を確保するため、起業・創業への支援体制や環境整備をさらに強化し、地域の魅力発信の担い手育成を目指しています。

カテゴリ 6
観光客の誘致・
地域PR

3 課題 ヘルスツーリズム等の観光分野を強化したい

海外大手半導体受託生産企業が近隣自治体に立地します。本市においても、これによる人口増加に加え、国内外との交流人口も増加することが見込まれます。



熊本県農業公園カントリーパーク

企業様へ
「健幸都市こうし」と組み合わせ、ヘルスツーリズム等の取組として推進し、観光分野を強化するため、企業様の様々なアイデア等をお聞かせください。

カテゴリ 4
児童福祉

4 課題 子どもたちの運動活動を継続させたい

本市においては、児童・生徒数が増加しており、子ども達の多様な選択を尊重できる環境づくりに努めていますが、教員の負担や競技未経験などの理由から、部活動に従事する教職員が不足しています。



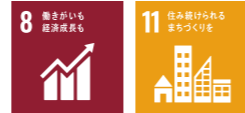
あらゆる部活動の可能性を

企業様へ
子ども達にとって、運動やスポーツの体験はその後の人生にも影響を及ぼす重要なテーマです。企業様からのアイデアやご支援をお待ちしています。

重点プロジェクト

都市の中核拠点形成プロジェクト

(SDGs)関連するゴール



総事業費 3,900,000千円 寄附目標額 -

- 数値目標 ●交流拠点施設や商業空間の形成による地域の賑わい創出 ●防災性の向上及び宅地の利用促進

背景・現状の課題

市の中央に位置する御代志地区は、教育・文化・医療施設が立地しているほか、農業公園や桜並木など広大な自然にも恵まれた地域であり、熊本電鉄の御代志駅を中心とした各種交通手段への乗り継ぎ拠点ともなっています。



開業した新しい御代志駅

御代志駅を中心としたエリアにおいて都市機能拠点の整備を進めるため、道路等の交通基盤整備、地域の賑わい創出のための交流拠点施設整備、商業空間の形成に取り組むこととしています。

事業の目的・内容

- 子育てを総合的に支援する施設や商業空間の形成による賑わい創出 子どもから大人まで楽しんで利用できる交流拠点施設や、地域の利便性を高める商業施設等の誘致を図ります。 ●新たな雇用の創出 U/Iターン者の就業機会の確保・雇用環境の充実を図ります。 ●交通結節拠点機能の充実 駅前広場の整備や、各種道路網整備を行なうことで、円滑な交通誘導を促し、交通結節拠点としての機能をさらに充実・拡大させます。 ●安全・安心な都市の形成 生活道路の防災性向上や、宅地の利用増進を図るための基盤整備により、安全・安心に暮らすことのできる都市を形成します。

御代志土地区画整理事業にて国道沿いの鉄道に移設し、国道から進入可能な広大な敷地を生み出します。そこへ、商業施設や複合施設の誘致を図り、地域住民の生活サービスの向上はもとより、各方面からの新しい人の動きを活発化し、地域の賑わい創出を目指します。



御代志地区将来イメージ

寄附の具体的なメリット

人口増加を続ける地域における新たな拠点づくり、まちづくりに関する事業です。将来に向けた子育て支援、雇用創出、安全安心な都市を形成するため、企業の皆様のご協力をお願いします。

寄附申出書の事業名選択時は「暮らしに満足し、住み続けたい地域をつくる」を選択してください。

重点プロジェクト

健幸都市こうし推進プロジェクト

(SDGs)関連するゴール



総事業費 70,000千円 寄附目標額 -

- 数値目標 ●バーチャルウォーキング大会への参加者…… 600名 ●eスポーツを実施する施設数…… 11施設 ●健幸ポイントアプリダウンロード数…… 1,000DL

背景・現状の課題

「元気・活力・創造のまち」を実現するためには、市民自ら健康であり、市行財政も健康であることが重要です。そしてそこからさらに幸福につながっていくまち～健幸都市こうし～を目指して、市民の皆様と一体となって、未来に誇れるまちづくりに取り組めます。

市の総合計画において、自治、福祉、教育、生活環境、都市基盤、産業の6つの分野における健康を基本方針に掲げ、様々な取り組みを進めています。



健康に向けた取り組み(ウォーキング大会)

事業の目的・内容

- バーチャルウォーキング大会の開催 ICTを活用した3か月間のウォーキング大会を開催し、運動の習慣化につなげます。 ●eスポーツによる認知症予防や社会参画の促進 近年、注目を増すeスポーツにより、高齢者の認知症予防や障がいのある人の社会参画や就労支援につなげます。 ●健幸ポイントアプリの導入 アプリを活用した地域ポイント制度を導入し市民の健康増進と地域経済の好循環、地域コミュニティの活性化を図ります。

企業や大学との異業種間連携により、市民一人ひとりが自分自身の健康に関心を持ち、心身ともに健康になれる取り組みを進めることで、市民の健康増進とヘルスケア産業市場の活性化を目指します。



健康に向けた取り組み(eスポーツ)

寄附の具体的なメリット

生涯にわたって健康で元気な暮らしができるような、健康寿命の延伸を目指す健康づくりの取り組みは全ての地域で重要です。未来に誇る「健幸都市こうし」の実現に向けた合志市の施策に対し、企業の皆様のご協力をお願いします。

寄附申出書の事業名選択時は「稼げる地域産業をつくる」を選択してください。

- その他の寄附事業に関しましては、最寄りの肥後銀行までお問い合わせください。